

かすがこども園 経営方針 （令和7年度）

かすがこども園は園児一人一人の気持ちや状態に寄り添い適切に援助することで、情緒の安定を図り、安心できる環境のなかで園生活や活動に主体的に取り組むことができるようにしていく。また、成長や発達、興味、関心に応じた様々な環境や遊びを通して子どもが“ときめき・ひらめき”を感じたり、“発見”したりする楽しさを味わえるようにすることで心豊かな子どもの育成を目指していく。

また、保護者の子育て等への悩みにも寄り添いながら、必要に応じ支援していく。

☆園の理念

～ときめき・ひらめき！発見が生まれるこども園～

- ドキドキ・ワクワク心が動く
- 思いついたこと・考えたことを試したり工夫したりして取り入れる
- 友だちと思いを伝え合いながら遊びを進める

☆園の方針

- いきいき健やかかすがっ子
 - ・一人一人が笑顔で安心できる環境づくりを大切に
- 仲良く元気なかすがっ子
 - ・一人一人の心に寄り添い、友だちを思いやる気持ちが育つように
- 明るく素直なかすがっ子
 - ・一人一人が心ときめき自己発揮できるように

☆教育・保育目標

- 心も体も元気な子ども
 - ・身近な人との信頼関係の中で安心して過ごし、自ら体を動かすことを楽しむ
- 思いやりのある子ども
 - ・集団の中で自己の思いを伝えたり、相手の気持ちを考えたりして関わりを深め、工夫したり協力したりして一緒に活動する楽しさを味わう
- 好奇心や探求心のある子ども
 - ・身近な社会や自然事象に関心をもち、自ら関わり発見したり考えたりして取り入れる
- 自分や友だちの思いを大切にする子ども
 - ・あいさつを大切にし、友だちや先生の言葉や話を聞いたり、自分の思ったことを伝えたりしてやりとりする中で、身近な人と気持ちを通わせる

○表現力豊かな子ども

- ・感じたことや思ったこと、経験したことや考えたことを自分なりに表現する

★保育者として

- 子ども一人一人と信頼関係を築き、安心、安定した園生活を送ることができるようにする
- 子ども一人一人の特性や発達を把握し、発達の過程に即した教育・保育を行う
- 子どもが主体的に活動できるように教材工夫（研究）し、物的・空間的環境を構成して遊びが展開できるようにする
- 普段のやりとり等の中で保護者の悩みや思いに気づき、保護者の安心感につながる支援をする
- あいさつを大切にし、明るく笑顔で人と接する。職員間の連絡・報告・相談などの連携を大切にし、悩みを一人で抱え込まないようにする